

第 10 回ファインバブル学会連合シンポジウム

「泡にこだわる，泡を究める」

主 催：ファインバブル学会連合

特別協賛：化学工学会 反応工学部会反応場の工学分科会

協 賛：日本混相流学会ファインバブル技術分科会，化学工学会 粒子・流体プロセス部
会気泡・液滴・微粒子分散工学分科会，日本ソノケミストリー学会，ファインバブル産業
会，京都大学微細気泡研究会、日本海水学会，分離技術会

日 時：2025 年 11 月 14 日（金）13 時～

場 所：日本大学生産工学部 津田沼キャンパス 39 号館 6 階

発表申込（第 2 部のみ）：ファインバブル学会連合 HP 内の発表申込フォームに必要事項
（講演題目，発表連名者など）を記入の上，お申し込みください。

発表申込期限：2025 年 9 月 30 日（火）23:59（2025 年 7 月 1 日（火）より受付開始）

要旨提出（第 2 部のみ）：A4 版 2 段組で 1 頁です。必ず，HP 上にある「テンプレート」を
用いて作成し，HP よりご提出ください。

要旨提出期限：2025 年 10 月 17 日（金）23:59（2025 年 9 月 1 日（月）より受付開始）

参加申込：HP 内の参加申込フォームからお申し込みください（最大 120 名まで）。

シンポジウム参加費：一般 6,000 円 協賛団体会員 5,000 円 学生 2000 円

※協賛団体会員とは、日本混相流学会・化学工学会・日本ソノケミストリー学会・
ファインバブル産業会・京都大学微細気泡研究会・日本海水学会・分離技術会の
個人および法人会員の方です。

情報交換会参加費：一般・協賛団体会員 6000 円，学生 2000 円

※上記の参加費のお支払いは【クレジット決済】または【銀行振込】です。

参加申込期限：2025 年 10 月 24 日（金）23:59（2025 年 7 月 1 日（火）より受付開始）

プログラム：

第 1 部 13:00～15:10（39 号館 6 階スプリングホール）

「泡にこだわる」主力の企業の技術紹介講演

講演 1 『アサヒスーパードライ生ジョッキ缶の開発』

アサヒビール株式会社 パッケージング技術研究所／主任研究員 中島宏章 氏

講演 2 『ファインバブルの積極的な利用－2025 大阪関西万博における

ミライ人間洗濯機とその活躍』

株式会社サイエンス／専務取締役 平江真輝 氏

講演 3 『心地よさと機能を提供する泡 (FOAM) のデザインとサイエンス』

花王株式会社 研究開発部門／フェロー 坂井隆也 氏

講演 4 『ガラスと泡の科学－泡のない素材に秘められた力』

株式会社オハラ 研究開発センター／部長代理 兼 課長 桃野浄行 氏

第 2 部 15:20～17:20（39 号館 6 階ピロティアー）

「泡を究める」学生のポスター発表

約 2 時間（必要に応じて前半・後半 1 時間）のポスター発表

FBU の理事および評議員で審査を行い，優秀な学生発表は表彰いたします。

第 3 部 17:30～（39 号館 2 階カフェテリア）

情報交換会（懇親会）

問合せ先：第10回FBUシンポジウムオーガナイザー

化学工学会 反応工学部会反応場の工学分科会

代表：松本真和（日本大学生産工学部）

Tel：047-474-2850 E-mail：matsumoto.masakazu@nihon-u.ac.jp

副代表：矢沢勇樹（千葉工業大学工学部）

Tel：047-478-0409 E-mail：yuuki.yazawa@p.chibakoudai.jp

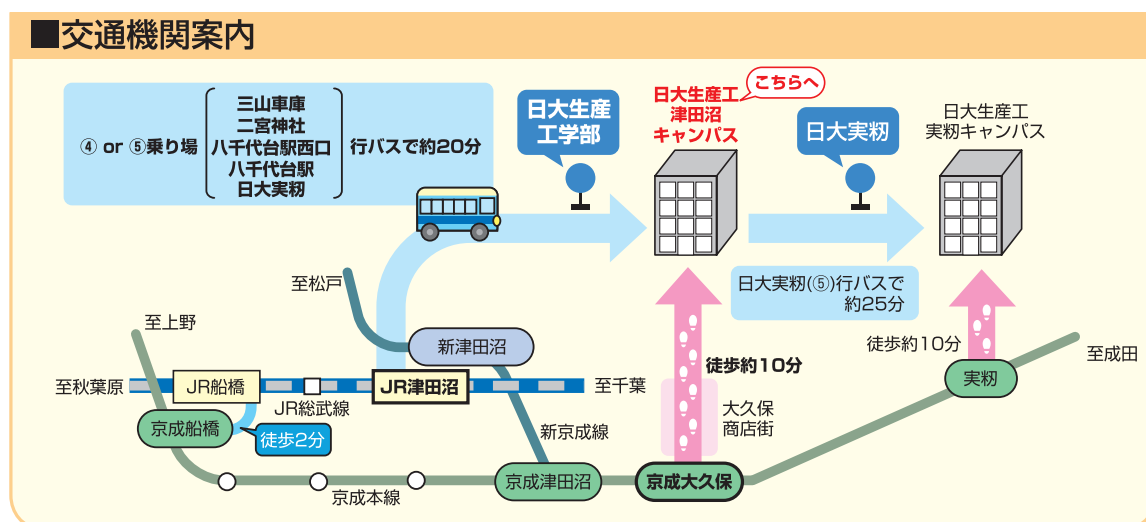
第10回ファインバブル学会連合シンポジウム会場のご案内

■日本大学 生産工学部 津田沼キャンパス

〒275-8575 千葉県習志野市泉町 1-2-1

<https://www.cit.nihon-u.ac.jp/access/>

■交通機関案内



●JR 総武線・総武快速線にて JR 津田沼駅へ

JR 津田沼駅北口→バス（④番または⑤番乗り場）

三山車庫(津 01)，二宮神社(津 02)，日大実籾(津 03)，

八千代台駅西口(津 21)，八千代台駅(津 31)行に乗車し，

「日大生産工学部」下車，徒歩 1 分

●京成本線にて京成大久保駅へ

駅より徒歩 10 分（商店街を約 800m）

*会場は【津田沼キャンパス】です。実籾キャンパスではありませんので、ご注意ください。

*自動車の駐車スペースがありませんので、電車・バスをご利用下さい。